

空間線量; 歩行測定(1)

現状を科学的な方法で把握する。自分達で現場を歩いて測定する。

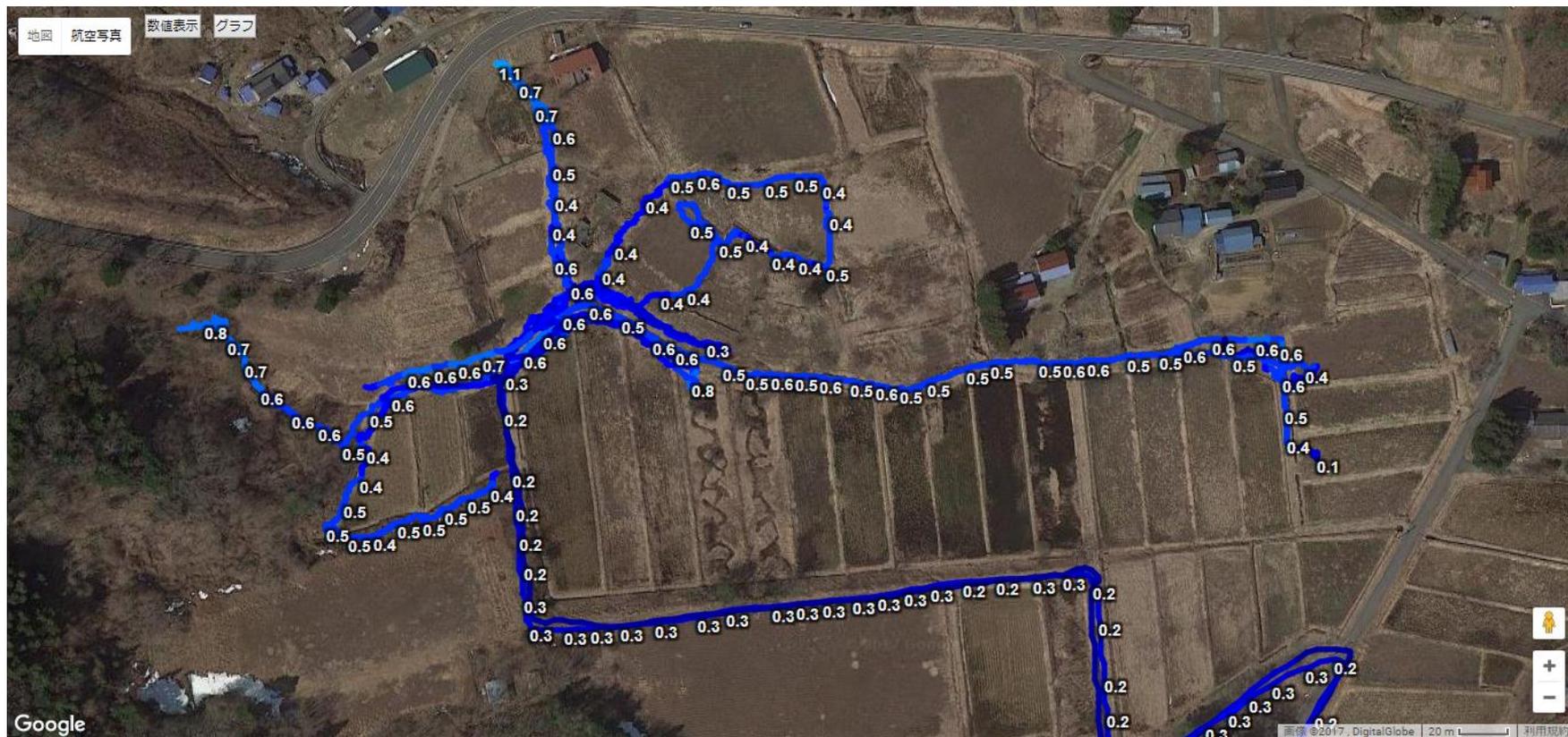
佐須の村民との話の中で、「佐須峠の下の水源地の放射線量が高いのでは、と心配している」という話が出た。科学的な方法で実態を把握することがまず必要なので、早速GPSロガーが付いた放射線量測定器を持参して、歩行しながら水源地の空間線量を測定した。

長泥の空間線量の現状、特に線量が高く見込まれる山林のそれを把握することを目的に、県道62号線を挟んで南北に派生している主な尾根筋を歩行して空間線量を測定した。毎年同じ時期に、同じルートを同じ方法で測定して、今後の実態の推移のデータを録る計画です。

これ以外にも実際に歩行して測定した記録がありますので、いくつかポスターにまとめました。後ほどご覧下さい。

関根松塚 除染後の田圃、比曾の全域生活圏、小宮マキバの山地

佐須字佐須の水源地 - 測定日; 2017.6.11、測定器; TCS171 & TCS172 GPSロガー付き



空間線量; 歩行測定(2)

長泥の主要尾根 - 測定日; 2016.10.29 & 2017.5.8 & 2017.6.10~11、測定器; TCS172 GPSロガー付き

